

つながるシェアのかたち

住空間を始め、仕事環境や自動車など、友達や知人、見ず知らずの人、世界中の誰とでもいろいろな事や物をシェア（共有）するというスタイルが今、注目されています。シェアすることでつながる人・物・世界。今特集では、いろいろなシェアの形態と、パースや世界での実際のシェア体験を紹介します。

シェアの形態

世の中には、いろいろなシェアの形があります。その中でも最近注目されているシェアの形態を一部紹介します。



住空間でのシェア

シェアハウス

Share House **1 2 3 4**

一つの家やフラットなどを複数人で共有して、生活するスタイル。移民の国オーストラリアにおいて、国籍や年齢、性別を問わず、シェアハウスに住むことは一般的。

カウチサーフィン

Couch Surfing **1 2 3**

旅人を家に泊めてもいいと思うホストが、インターネット上に情報を掲載し、旅人が泊まりたいと思ったホストにコンタクトを取って、原則無料で宿泊させてもらうシステム。
www.couchsurfing.org

バックパッカーズ

Backpackers **1 2 3**

旅行者や一時滞在者などが利用する宿泊施設。宿泊費が安価で、キッチンやシャワーなどを共同で利用する。部屋も複数人でシェアするタイプ（ドミトリー）が多い。

シェアオフィス

Share Office **2 4 5**

小規模な複数の会社で一つのオフィスを利用する形態。コピー機や会議室などを共有で使用する場合もあり、場合もあり、独立自営業者などの間で主に利用され、シェアードオフィスとも呼ばれている。

コワーキング

Coworking **1 2 3 5**

実務を行う場所が個室ではなく、図書館の様なオープンスペースを共用して使用するのが特徴。主に個人事業主などの間で使用され、利用者同士の社交や交流が促される。



仕事環境でのシェア



自動車でのシェア

リフト

Lift **1 2 3 4 5**

ライドシェアともいい、同じ日に同じ方向へ向かう人の相乗りを指す。これによりガソリン代がシェアされる。各種コミュニティの掲示板などで情報を見つけ、バックパッカーのような旅行者の間でも良く利用されている。

カーシェアリング

Car Sharing **2 5**

不特定多数のレンタカーとは違い、あらかじめ会員登録した人々の間で車をシェアして利用する。15分、30分単位での利用も可能。マンションの管理組合や近隣同士で運営する場合もある。



権利・金融のシェア

タイムシェア

Timeshare **2 4 5**

リゾート地の別荘やホテルの一室などを複数の所有者が、それぞれ所定の期間を共同所有するシステム。例えば、1年間に1週間分だけの権利を購入することも可能で、アメリカやヨーロッパなどで広く利用されている。

ソーシャルレンディング

Social Lending **1 2 4**

ソーシャルレンディング運営会社がネットを通して、個人間で金銭の貸し借りを行なうシステム。借り手側がお金の利用目的をアピールすることができ、貸す側も共感できた人に貸すことができる。

シェアのメリット

★ 1 出会い

シェアする事や物を通して、新しい人と出会える。

★ 2 お金

出費を抑えられたり、利益が出たりする。

★ 3 経験・勉強

いろいろな人と関わることで経験や知識が増える。

★ 4 効率

人と協力し合うことで勉強や仕事などの効率上がる。

★ 5 エコロジー

一つの事や物を共有することで自然環境保護につながる。